

あけまして おめでとーございませう

町長 徳 永 哲 雄



新年あけましておめでとーございませう。皆さまにおかれましては、令和7年の新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は町政全般にわたりまして、深いご理解とご協力を賜りましたこと、並びに皆様の温かいご支援をいただき町政7期目のスタートを切らせていただきましたことに厚く御礼申し上げます。

今後の4年間も皆さまとともに、「公正と融和」「結束と行動」を信条に、豊かで活力ある町づくりを進めてまいりたいと存じます。

皆さまの負担を軽減できるよう、物価高騰支援事業などの施策に取り組んでまいりましたが、本年も時局を見極めながら引き続き各種支援を行ってまいります。

昨年は、9月27日に阿寒摩周国立公園指定90周年記念式典が摩周観光文化センターで開催されました（主催…阿寒摩周国立公園広域観光協議会会長徳永哲雄）。昭和9年に指定された国内で最も歴史ある国立公園を有する自治体として、今後もこの自然を守り、持続可能な観光地づくりを推進してまいります。

川湯温泉地区の再整備に關して、温泉川に「川湯岩盤テラス」が整備されるなどしており、町民ワークシヨップなどの協力を重ね、引き続き魅力ある

る川湯温泉街の再整備を継続してまいります。

また、湯沼アトサブリ地区での地熱発電調査では、地熱貯留槽の広がりを確認すべく、新たな構造試験井を掘削しているところです。良好な結果が得られた場合、いよいよ来年度は、地熱発電の事業化に向けた具体的な検討を進めることとなります。

昨年オープンした、「弟子屈チーズ工房」「屈斜路カルデラワイナリー」の始動、さらには、「摩周和牛」を販売する「テシカガマルシェ」がオープンとなり、町民の皆さまにも弟子屈ブランドを楽しんでいただくことができるようになりました。新たな特産品開発や観光農園などの計画検討についても注力してまいります。

本年は、屈斜路コタン地区アイヌ文化等拠点整備多機能型生活館が供用開始となります。町民の皆様によりまして住みよいまちとなりますよう、引き続き、町内経済の循環をはじめ、次代を担う子供たちへの支

援、弟子屈中心市街地複合型地域観光交流拠点施設の建設事業、公営住宅等建替事業など、暮らしに直結する各重要施策等への取り組みにつきましても推進してまいります。

これら施策の詳細につきましては、議会討論を経た後、広報4月号におきまして皆さまにお伝えさせていただきます。

町政を担わせていただいたこの24年間、常に町民の皆さまが「豊かさ」や「幸せ」を実感できるまちづくりを目指し、さまざまな取り組みを続けてまいりました。再度皆さまのご信任をいただきました新たな4年間は、これまでの取り組みの成果を「未来へつなぐ」ため、引き続きお力添えをお願い申し上げます。

新春の門出にあたり、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



町議会議長 近江屋 茂



町民の皆さま、あけましておめでとーございませう。令和7年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表し謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては、健康やかに新年をお迎えになられたことを心よりお慶び申し上げます。また、日頃から町議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年11月の議会議員選挙におきまして、11名が議会議員として選任され、改めてその重責を負うこととなり、その使命を厳粛に受け止め、町政の伸展と町民各位の福祉増進のため専心努力し最善をつくす所存でございます。

本年におきましても、わが町の発展のため執行機関と向き合い、住民の代表機関として議会の

の機能を果たし、さまざまな課題の解決に努力を重ねてまいりたいと存じます。町民の皆さまには、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、新たな年が皆さまにとつて、さらなる飛躍と充実の年でありませう、ご清栄とご多幸を心より祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

謹賀新年

弟子屈町議会

- 議長 近江屋 茂
- 副議長 高橋 正秀
- 議員 鈴木 康弘
- 議員 高砂 弥生
- 議員 三上 務
- 議員 武山 秀樹
- 議員 徳永 則行
- 議員 大道 賞二
- 議員 萩原 寛暢
- 議員 板垣 牧
- 議員 川上 椋輔

実り多い一年を願って

町教育委員会教育長 岩原 勝行



あけましておめでとーございませう。皆さまにおかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととご慶び申し上げます。

また、日ごろから、児童生徒の学習や見守り活動、さらにスポーツや文化の振興などに、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

学校教育におきましては、小中学校・高校の児童生徒が学校と地域が学びつながら「探究学習」を通じ、地元の面白さ・素晴らしさを感じるとともに、人と人とのつながりの大切さを育んでまいります。また、暑さ対策として、各教室へのエアコンの設置を進め、学校における学びの環境を充実してまいります。

社会教育活動におきましても、弟子屈町図書館が関係団体との協働による子ども読書を促す活動等が評価され、文部科学大臣表彰を受賞しました。ま

た、公民館講座や青少年健全育成事業ではさまざまな事業を展開し、多くの方々に参加いただいたところでありませう。このほか、子育て支援の一環として引き続き、スポーツや文化の全道、全国大会への出場経費支援の拡充を図ってまいります。

謹賀新年

弟子屈教育委員会

- 教育長 岩原 勝行
- 教育長職務代理者 金井 秀明
- 委員 菅原 誓之
- 委員 吉田 一徳
- 委員 宮田 昇子